

# アピモンディア 2003 第 38 回国際養蜂会議

リュブリャナ・スロヴェニア  
2003 年 8 月 24~29 日  
「暮らしと共にある養蜂」  
セカンドサーキュラー抄訳

皆様を第 38 回アピモンディア国際養蜂会議にお招きする。アントン・ヤンシャと灰色の蜂カーニオランの故郷スロヴェニアを、世界の養蜂家とミツバチ研究者にご覧いただきたい。

## スロヴェニアと開催地リュブリャナ

オーストリア、クロアチア、ハンガリー、イタリアと国境を接する中欧の小国であるがその中にアルプス地方、地中海地方、カルスト（石灰岩）地方、パンノニア地方など、ヨーロッパの異なる世界が隣り合わせに存在している。

首都リュブリャナは文化、学問、商業の中心として躍動する町であり、白く輝くアルプスへ、また陽光あふれるアドリア海まで、ともに 1 時間のドライブでいける。バロック様式を残

す美しい旧市街には教会、歴史ある城館、カフェやギャラリーが多数ある。会場となる 5 千名収容の Cankarjev dom 文化・会議センターは市中心部にあり、主なホテル、レストラン、商店、観光スポットは徒歩圏内。

## 発表論文の募集要項

アピセラピー、ミツバチ生物学、ミツバチ病理学、養蜂経済、村落開発のための養蜂、養蜂技術と器具、養蜂植物と花粉媒介の各分野で発表論文を募集する。本会議、シンポジウムのテーマなど詳細はセカンドサーキュラー参照。投稿論文や要旨はデジタル文書で大会ウェブサイトへ送付、あるいはサイト上で要旨投稿する：  
<http://www.apimondia2003.com>

要旨締め切りは 2003 年 2 月 1 日。アピモンディア常任委員会が各論文の発表形式（口頭、ポスター）を決定し、3 月末日までに応募者に通知する。決定は上記サイトでも参照できる。5 月 15 日までに大会登録と入金を確認できない場合は発表許可が取り消される。

口頭発表者は 5 月 15 日までに論文を提出。発表時間 15 分、質問 5 分。期限内に提出された未発表の研究で、各委員長に認められた論文

## 大会プログラム

午前 08:30-12:00		昼 12:30-13:30	午後 13:30-17:00	夕
8 月 24 日 (日)		大会登録 8:00-20:00 ポスター掲示 8:30-18:00	18:00- 開会式	19:00-22:00 展示会 開場レセプション
25 日 (月)	養蜂経済本会議「環境によい蜂群管理とハチミツ生産」 ・養蜂技術シンポジウム (S) ・アピセラピー (S)	ポスター発表 養蜂経済	養蜂植物と花粉媒介本会議 「ミツバチの農作物送粉」 ・ミツバチ病理学 (S) ・村落開発養蜂 (S)	18:00- 役員総会
26 日 (火)	ミツバチ生物学本会議 「ミツバチの生物多様性、在来種ミツバチ系統の維持」 ・養蜂植物と花粉媒介 (S) ・養蜂経済 (S)	アピセラピー 養蜂技術	養蜂技術と器具本会議 「養蜂技術新情報」 ・ミツバチ病理学 (S) ・村落開発養蜂 (S)	19:30- スロヴェニアの夕べ
27 日 (水)	村落開発養蜂本会議 「貧困と闘う養蜂」 ・アピセラピー (S) ・養蜂技術と器具 (S)	ミツバチ 生物学 村落開発養蜂	ミツバチ病理学本会議 「薬剤不使用の蜂病対策」 ・ミツバチ生物学 (S) ・養蜂経済 (S)	16:00- フィルム・スライドセッション 19:30- アイルランドの夕べ
28 日 (木)	アピセラピー本会議 「科学と実行」 ・養蜂技術と器具 (S) ・養蜂植物と花粉媒介 (S)	養蜂植物と 花粉媒介 ミツバチ 病理学	・ミツバチ生物学 (S) ・養蜂経済 (S)	16:00- 総会、閉会式 ・お別れレセプション
29 日 (金)		見学旅行		

のみが、口頭発表、アピエクタに掲載される。

ポスター(縦150×横95)はロビー2階の指定場所に、8月24日(8:00-18:00)か25日午前中に掲示する。会議中、昼の1時間がポスター討論に当てられる。指定時には発表者が待機すること。ポスターは最終日まで掲示する。

### コンテスト

恒例のコンテストは以下の分野で行われる。参加希望者はコンテスト申込書を大会登録時に提出。参加料は30ユーロ。

- ・養蜂関連新技術、改良技術、
- ・新しいミツバチ生産物 ・生産物の包装
- ・養蜂関連フィルム、ビデオ作品(プロ、アマ)、
- ・養蜂関連スライド、写真作品(ミツバチ、養蜂)
- ・書籍(専門、一般)、 ・切手コレクション、
- ・養蜂コレクション、 ・養蜂雑誌、 ・CD
- ・ウェブサイト ・アピエクスポ展示ブース

### 大会登録

セカンドサーキュラーの登録用紙に記入し下記に送付。大会ウェブサイトでも登録できる。

#### CANKARJEV DOM

Cultural and Congress Centre  
for APIMONDIA 2003,

Prešernova 10, SI-1000 Ljubljana, Slovenia  
Fax:+386 124 17296

E-mail: [apiregistration@cd-cc.si](mailto:apiregistration@cd-cc.si)

<http://www.apimondia2003.com>

申込み 期日	2002年12 月末日まで	2003年5月 30日まで	それ以降
登録者	300EUR	340EUR	390EUR
同伴者	200EUR	230EUR	260EUR
1日券	90EUR	100EUR	120EUR

登録料他の支払いは全てユーロ建て、支払い方法は銀行小切手、銀行為替、カード。当日受付もあり。詳細はセカンドサーキュラー参照。

会議登録者1名につき1名分の同伴者登録ができる。登録料には以下が含まれる：開、閉会式、アピエクスポ、全ての会議セッション、8月26日のスロヴェニアの夕べ、29日の見学旅行、大会資料、雑誌アピエクタ年間購読。1日券ではアピエクスポ入場と本会議、シンポジウムへの参加が認められる。

### アピエクスポ '03 養蜂展示会

8月24日19時からアピエクスポ '03が開かれる。初日にはレセプション、25～28日は08時～17時まで。2500m<sup>2</sup>の展示会場(ホール、ロビー1f, 2f)で養蜂関連器具、出版物、飲料、ミツバチ生産物などが展示される。

基本ブース(4m×3m)には3面の壁、テーブル、椅子2脚、書棚2台、看板、電源と照明(2kw)が標準装備される。装備の追加も可能。出展料は大会全プログラムに参加できる登録料(1名分)を含み、他に1名を同伴者として登録可。Rロビー2fのブースはやや狭く、料金は3割引き。

ブース	2002年9月	2003年5月	
出展料	30日までの 申し込み	30日まで	それ以降
標準装備	1728EUR	2124EUR	2532EUR
装備なし	1464EUR	1728EUR	1256EUR

### 見学旅行

スロヴェニア各地をめざす12コースから選ぶ。全コースに養蜂関連訪問があり、昼食が含まれる。大会登録時に希望コースを指定する。

会議中、地元養蜂家訪問を希望するグループに別途対応できる。セカンドサーキュラー参照。

### ホテル

会場徒歩圏のホテルとリュブリャナ周辺部、およびプレトのホテル(会場とのバス輸送付き)を組織委員会は確保している。2003年6月1日までに申込みれば部屋は確保される。ホテル申し込み、観光問い合わせ先:

KOMPAS d.d., Congresses and Special Events,  
Prazakova 4, SI-1514 Ljubljana, Slovenia  
Fax:+386 1 2006 436

Tel:+386 1 2006 320

E-mail: [congress@kompas.si](mailto:congress@kompas.si)

### 大会問い合わせ先

Mr. Gorazd Cad, Local Organising Committee, CANKARJEV DOM, Cultural and Congress Centre.

Prešernova 10, SI-1000 Ljubljana, Slovenia  
Fax:+386 124 17296 Tel:+386 12417 134

E-mail: [gorazd.cad@cd-cc.si](mailto:gorazd.cad@cd-cc.si)